

学校運営協議会委員研修会 「未来を共に創る^{つく} これからの学校と地域」

11月11日に文化福祉センターにて、オンラインで開催しました。講師は、文部科学省の宮崎雅史(まさし)氏です。主な内容は以下のとおりです。

- ① 学校・家庭・地域の連携・協働の必要性
- ② コミュニティ・スクールとは？
地域学校協働活動とは？
- ③ 社会に開かれた教育課程
- ④ 本来の効果を発揮するためのポイント



参加者から、「コミュニティ・スクールのあるべき姿について、日頃から思っていたこととほぼ一致していたので、お話を聞いて大変スッキリしました」という意見もいただきました。

有田市の子供たちの成長を支え、地域を活性化させていくためには、これからも学校と地域が連携・協働していくことが大切であると改めて確認できました。

令和4年度 第2回有田市コミュニティ・スクール連絡協議会

11月30日に市民会館会議室にて開催しました。各学校運営協議会長のみなさんが情報や意見を交流することにより、有田市全体の学校運営の改善・向上を図ります。

意見を一部ご紹介します。

コミュニティ・スクールの成果

- ◇ 地域と学校が協働して防災学習を行っている
- ◇ 登下校の見守りに協力してくれる人が増えている
- ◇ 見守ってくれる地域の人との交流を
作文に書く子供がいる など

困っている点

- ◇ 地域と学校が協働して行う活動について周知や参加の呼びかけをする方法

「熟議」について

- ◇ 熟議を取組に活かすことを大切にしてい
- ◇ 各学校運営協議会では「有田市の子どもを育てる」意識をもつ
- ◇ 熟議が深まっているかどうか、誰にでも分かるようにしてい
- ◇ 有田市のコミュニティ・スクールの取組についてこれからも自信をもっていこう

熟議・・・十分に論議すること

協働・・・同じ目的のために、対等の立場で

共に働くこと

